

様式 1 〔申し合わせ事項〕      【委員会、全協：共通様式】

令和 8 年 8 月 1 5 日

東員町議会 議長 三宅 耕三

委員長 山崎まゆみ

研 修 報 告 書

|          |                                                                                                   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研修期間     | 令和 8 年 8 月 3 日（月）～ 8 月 4 日（火）【 2 日間】                                                              |
| 研修（視察）先  | 8/3…大阪府和泉市議会<br>8/4…滋賀県大津市議会                                                                      |
| 目的（テーマ等） | 8/3…「議会改革活性化会議」について 他<br>8/4…「議会 BCP（業務継続計画）」について<br>及び「議会防災訓練」<br>（オンライン会議システムを活用した<br>議会災害対策会議） |
| 特記事項     | ◎東員町議会運営委員会 視察研修として                                                                               |

※ 目的、研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。

## 様式 1〔申し合わせ事項〕：【委員会、全協：共通様式】

〔氏名： 山崎 まゆみ 〕

### 目的

- ◎「議会改革」を推進するため、議会改革度ランキング上位議会の取組を学ぶ
  - (1) 大阪府和泉市議会の議会活性化の取組について
  - (2) 滋賀県大津市議会の BCP 計画、議会防災訓練  
(オンライン会議システムを活用した議会災害対策会議)

### ≪研修概要、内容≫

#### 8/3…大阪府和泉市議会「議会改革活性化会議」について

和泉市；人口＝18 万 1 千人

- 平成 18 年（2006 年）「議会改革検討会議」設置
- 令和 2 年（2020 年）                      “                      一旦終了する
- 令和 3 年（2021 年）
  - 供用開始の新庁舎議場における電子採決システムを整備  
⇒賛否の分かれる議案について電子採決を行っている
  - 傍聴席にヒアリンググループを整備し、難聴者の聴こえを支援する環境を整備
  - 「UD トーク」導入。  
⇒傍聴席に字幕表示モニターを設置
  - 傍聴席の親子 1 組が入れるガラス張りの親戸席を整備
- 令和 5 年（2023 年）    「議会活性化会議」設置
- 令和 5 年（2023 年）12 月    本会議及び委員会のインターネットライブ配信でも字幕表示開始

#### その他

- 市議会ウェブサイトのリニューアル
- 議案・会議資料の積極的なウェブサイトへの掲載
- 市議会公式 SNS の活用

#### 8/4…滋賀県大津市議会「議会 BCP（業務継続計画）」について

##### 及び「議会防災訓練」

(オンライン会議システムを活用した 議会災害対策会議)

大津市；人口＝34 万 1 千人

- 平成 26 年 3 月（2014 年）大津市議会 BCP を策定（地方議会として初）

### ≪政策検討会議≫

議会運営委員会み置いて、議会として議論すべきテーマについて交渉会派から提

案が行われた場合、複数の交渉会派の賛同が得られた時は、当該テーマを議論するため政策検討会議を設置する。

(1) 議会の強み

- ア、 現場対応責任者でない立場・環境
- イ、 行政、住民、専門家をつなぐ複数の議員で構成

(2) 議会の弱み

- ア、 合議制であるがゆえ、意思決定に時間がかかる
- イ、 議事運営以外の指揮命令系統がない
- ウ、 執行権がない

(3) 災害時に議会が果たすべき役割・責任

- ア、 地元での司令塔の役割を果たす
- イ、 復旧復興に向けた議論を主導する
- ウ、 国・県への要望活動を議員だけで行う
- エ、 執行部に個別案件を持ち込まない

⇒業務継続会議を通して伝えるように！

(4) 議会BCPの目的

- ・ 議会機能の維持
- ・ 議会の構成員＋地域の構成員

◎大津市議会BCPの特徴

①業務継続会議の設置

- ★速やかに設置し、議会(機関)としての意思決定前の事前調査・協議の場となる

②議会と市（災害対策本部）との関係

- ★個々の議員から直接執行部に対して情報提供や要望など行わない

※業務継続会議が設置された時は、その構成員である議員は、他の用務（地域活動等）に優先して議会における災害対応に専念する。

- ・ 折り畳み式防災用ヘルメットが本会議場の各議員席に設置してある

【議会BCP発動実績】

- ① H26年8月 台風11号
- ② H30年7月 西日本豪雨
- ③ R2年5月 新型コロナウイルス感染症の感染拡大

- ・ 議員の健康状態確認、執行部からの近況報告、今後の議会運営について協議

【BCP策定後の取組】

① 防災訓練

●R7年11月4日の事例

Microsoft teams 使用して、訓練実施

- ア、 議員の安否確認
- イ、 被災状況に関する情報提供
- ウ、 オンラインによる災害対策会議の開催

## ② B C Pの見直し

昨今の甚大な被害が多々あるため、現 B C P でやり切れるかどうか協議

### 《所 感》

和泉市議会は、議会改革度調査（早稲田大学デモクラシー創造研究所）で、令和5年に全国9位、令和6年には全国6位と順位を上げてきています。小さな改革を着実に実施され、見事に順位を上げてこられたことは、素晴らしいと思います。改革度調査がすべてではありませんが、見習いたいと思います。

UDトークで生成されたテキストデータを議会内で共有し、議員がいつでも確認できる状態になっている点が利便性が高いと思います。確認が必要な際、都度議会事務局に確認せずにできます。

東員町議会においても、本会議場の傍聴席には、発言の音声を文字起こしして表示するシステムが有りますが、誤字が有ったりして精度の低さを感じる場合があります。和泉市議会のヒアリングープの設置・UD トークの導入で、聞こえにくい方へのサポートをしっかりとされているように、本町も本会議場での文字起こしの精度の良さを改善し、本会議場以外の委員会室での傍聴にも文字起こしのシステム導入も考えると良いと思います。

大津市議会の「政策検討会議」については、これまでの議会改革の取り組みのうち、十分な成果が得られていない取り組みを改めて検証し、当該テーマについて改善策を検討されています。成果が出ている項目についても検証し、アップデートを図るという取組である「政策検討会議」の有用性、効果がよくわかりました。本町の議会政策提言力を高めるために、参考にさせていただきます。

大津市議会さんが情報収集・民意の集約に努められ、議会からの政策提言の実績として「議員政治倫理条例」制定を皮切りに「いじめ防止条例」や「議会 B C P」「災害対策基本条例」等を策定されてこられている手法について、本町議会も参考にしたいと思っています。

基本条例の検証の際にもクローズアップされているように本町議会が政策提言力をパワーアップするために、住民の意見を抽出したもの、町の課題解決のための「政策提言」に向けて、精力的に取り組めるようにしていけるように。

あらためて「住民の福祉向上を目指した議会改革」を肝に銘じて、取り組んでいきたいと思っています。

本町は今年度「議会 B C P 計画」を策定したばかりであります。ぜひ今回の視察で学んだ大津市議会さんの取組を参考に、本町議会の「議会防災訓練」について検討していければと思います。

大津市議会の「議会 B C P ハンドブック」についても、最低限の確認事項の記載があるハンドブックを議員が常に携帯することの有効性・効果を実感しましたの

で、現存する本町議会ハンドブックの中に、どのように必要事項を記載するかを、議会で検討していければと思います。

納得度・有益度高い視察で得られた内容を、是非とも東員町議会の現場で活かしていけるように、引き続き皆さんと力を合わせていこうと思います。